



安全のために必ずお守りください。

- この説明書では、製品を安全に正しくお使いいただくために、必ずお守りいただくことを ⚠ 警告、⚡ 注意 の表示によってお知らせしています。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示については、次のような意味があります。

絵表示	意味	絵表示	意味
	一般的な禁止		必ず行う
	分解禁止		アースを接続せよ
	回転物禁止		



警告

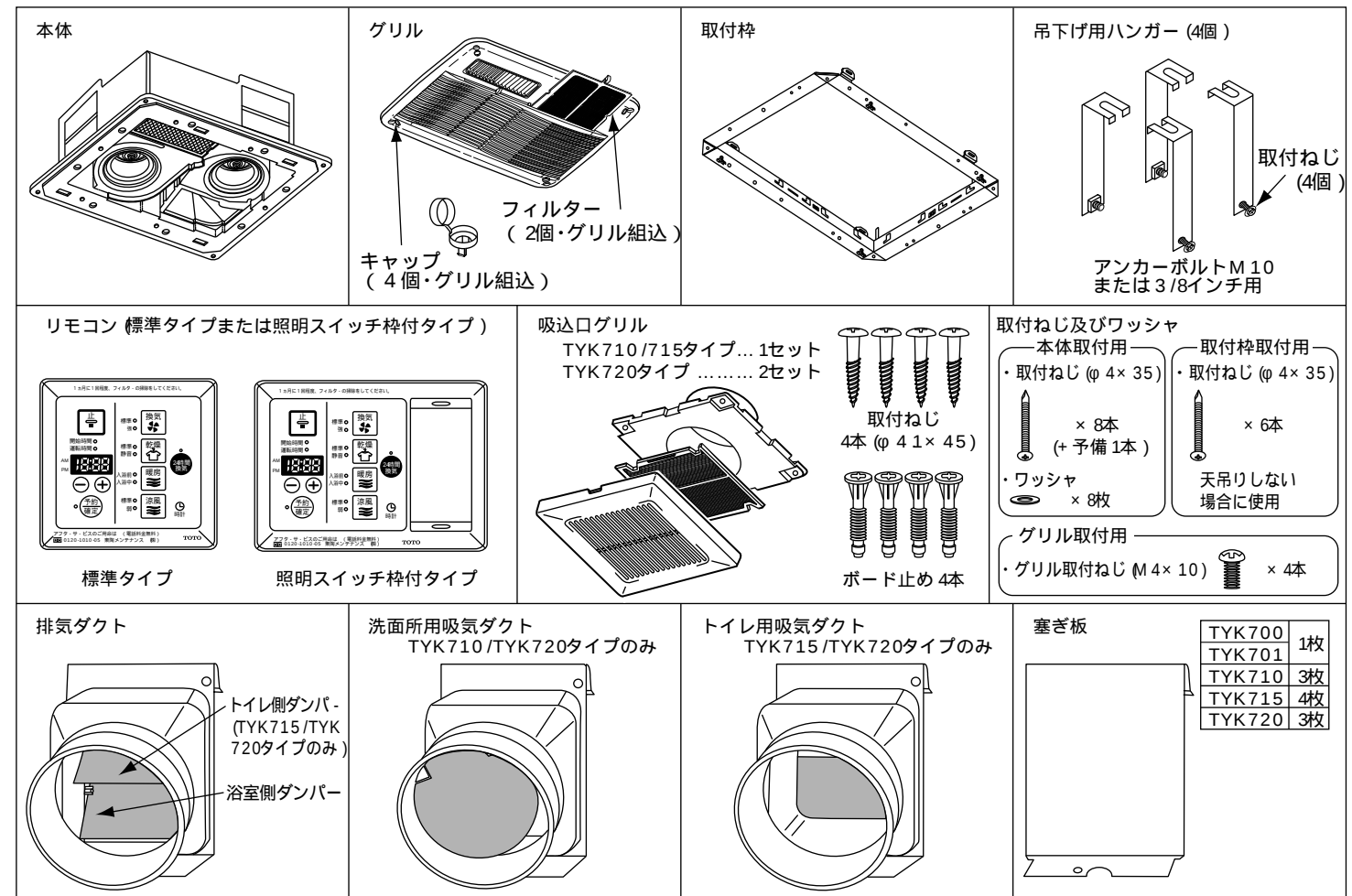
- 製品の改造や分解は行わないでください。
火災や感電、落下による傷害のおそれがあります。
- 電気工事は電気工事業者に依頼してください。
感電するおそれがあります。
- 電気工事は、「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、および施工説明書にしたがって施工してください。
- 電源は100Vを接続してください。
200Vを印加すると製品(モータ・基板)が故障します。
また電源コードはφ2mmの単線(VVFケーブル)を使用し、確実に接続してください。
接続が不十分だと火災のおそれがあります。
- 漏電遮断器を取付けてください。
感電するおそれがあります。
- D種接地工事(アース)を行ってください。
感電するおそれがあります。
- 本体仮止め機構は一時的な固定です。
仮止めのまま放置しないでください。
落下のおそれがあります。
- メタルラス張り、ワイヤラス張り、又は、金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。
漏電した場合、発火することがあります。
- 運転中、グリルを取外してヒータに触れたり、物を差込まないでください。
感電するおそれがあります。
- 内釜式ふるを設置した浴室では使用しないでください。
排気ガスが浴室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすことがあります。



注意

部品の確認

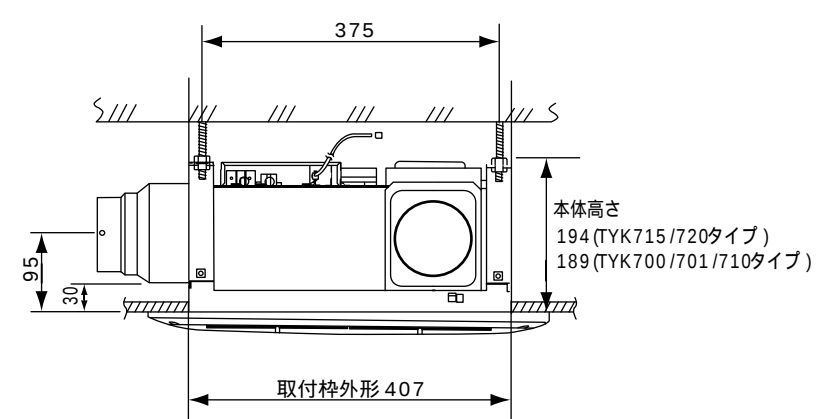
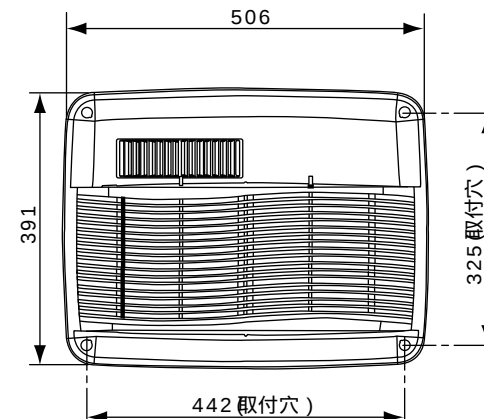
不足しているものがないか確認してください。



外形寸法図

本体

排気ダクトおよび吸気ダクトは現場の配管状況にあわせて取付位置を決めてください。



・機器の取付けは、確実に行ってください。本体落下による傷害のおそれがあります。
製品質量 (最大92kg)に耐えるよう施工方法にしたがって取付けてください。



・運転中、ファンや吹出口に触れたり、物を差込まないでください。
回転で傷害のおそれがあります。



お願い

●消防法第九条に基づく市町村条例基準について

浴室換気暖房乾燥機の取付けには、下図のような防災上の規制がある地域がありますので、不明な点は所轄の消防署など行政官庁にあらかじめご相談ください。

体機器は、社団法人 日本電機工業会で定める「組込み形等の浴室用衣類乾燥機の自主試験基準」に準じた試験を実施しています。)

例 東京消防庁設置基準

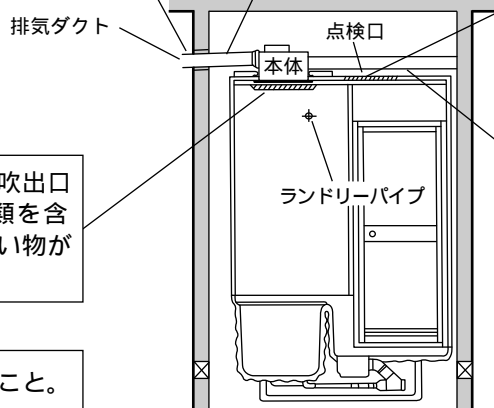
中間ダクトファンを接続する場合、
中間ダクトファンの外殻は金属性の
ものを使用すること。

排気ダクトは不燃材を使用すること。

機器本体に近接する部分に、
機器本体の点検・清掃に必要な
点検口を設けること。
(容易に点検・清掃できる構造
のものを除く。)

温風の吸い込み、吹出口
の10cm以内に衣類を含
め、一切のしゃへい物が
ないこと。

・漏電遮断器を設けること。



多室換気タイプの場合、脱衣
所またはトイレに接続する
ダクトも不燃材のこと。

はじめに

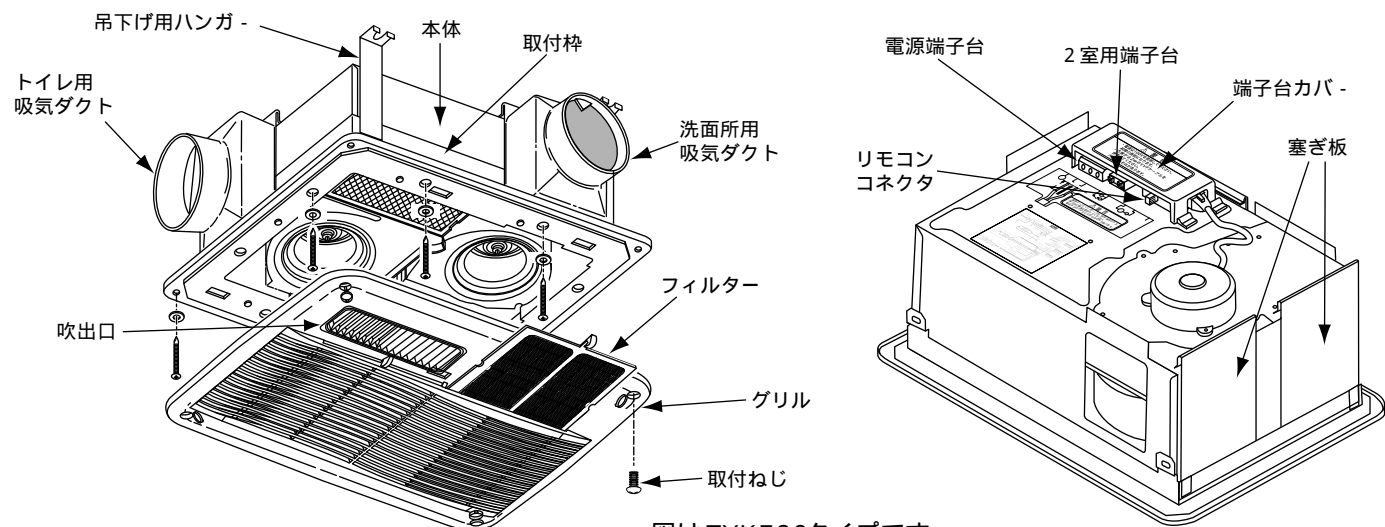
このたびは、TOTO浴室換気暖房乾燥機をお求めいただき、まことにありがとうございました。

取付けの際は、製品の機能が十分発揮されるように、この説明書にそって正しく取付けてください。

■商品にはお客様用として、取扱説明書が同梱されています。工事完了後は必ずお客様へお渡しください。

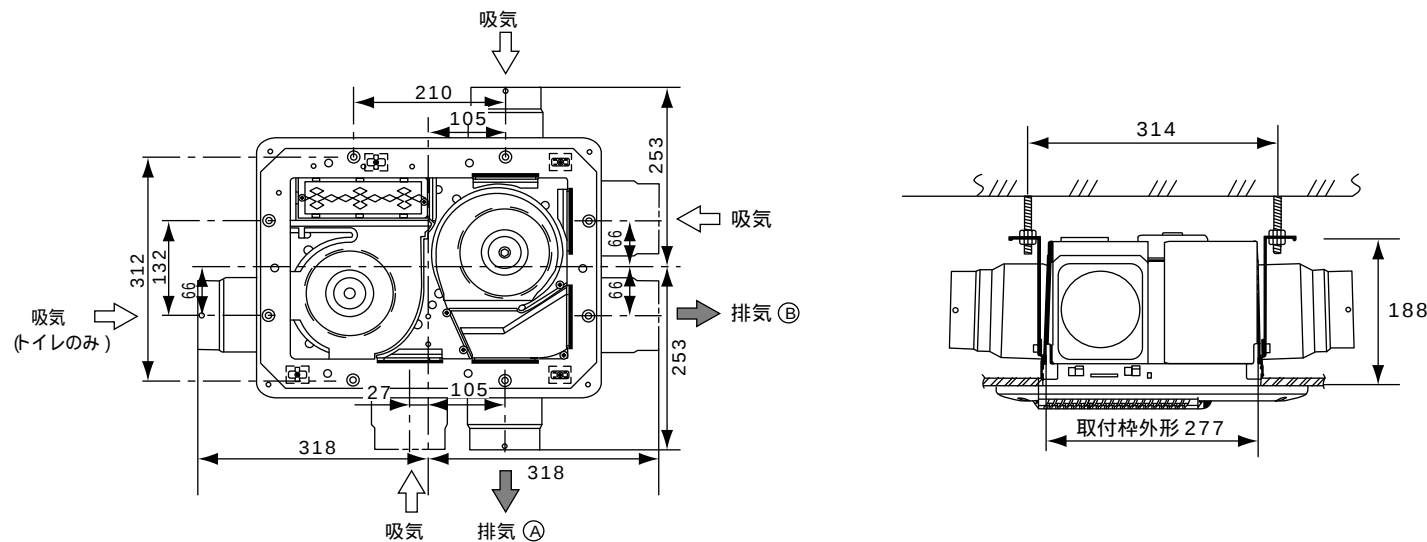
■取扱説明書に付属の保証書には、店名及びお取付日を必ず記入してください。

各部の名称



図はTYK720タイプです。
吸気ダクト・塞ぎ板の数についてはタイプによって異なります。

2003.10
F06100S



タイプ	排気	吸気
TYK700/701タイプ	①または②	なし
TYK710タイプ		から1カ所選択
TYK715タイプ		から1カ所選択
TYK720タイプ		*から2カ所選択

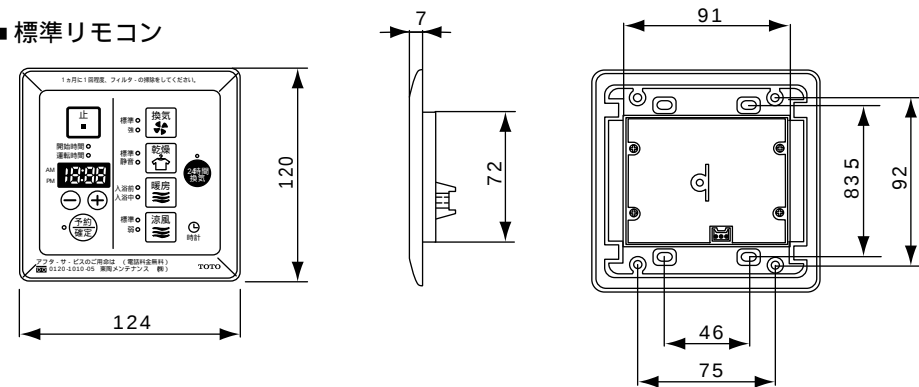
* はトイレ吸気のみ

製品質量	TYK700/TYK701タイプ	82kg
	TYK710タイプ	85kg
	TYK715/TYK720タイプ	92kg

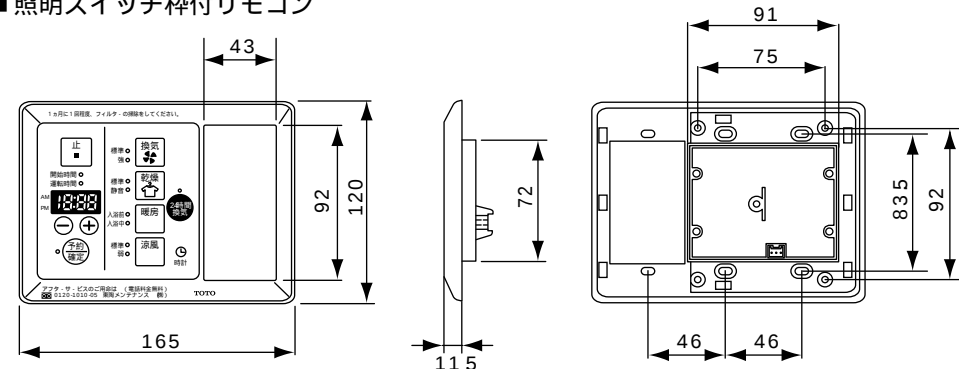
リモコン

壁開口寸法	標準リモコン	74×93	2個用スイッチボックス使用可
	照明スイッチ枠付リモコン	74×144	3個用スイッチボックス使用可

■標準リモコン

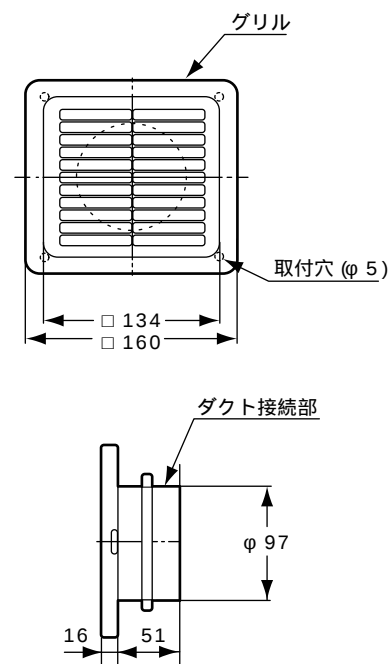


■照明スイッチ枠付リモコン



吸込口グリル

天井開口寸法	φ100
--------	------

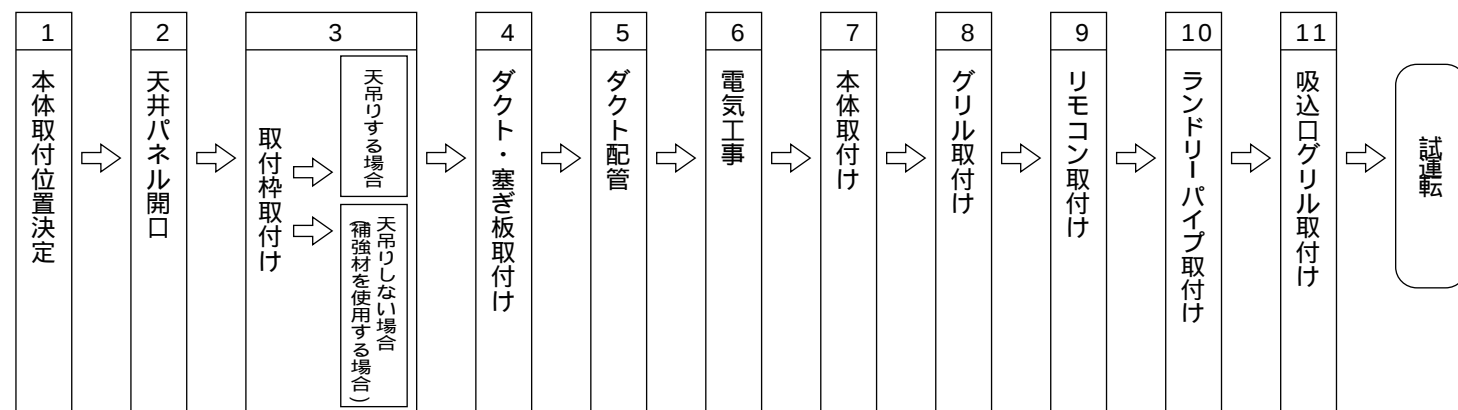


施工方法

取付前の注意

⚠ 警告	・電気工事は電気工事業者に依頼してください。感電するおそれがあります。
	・漏電遮断器を取付けてください。感電するおそれがあります。
	・専用の遮断器 (20A) を取付けてください。火災のおそれがあります。
	・端子台への配線は単線を使ってください。より線は使用しないでください。火災のおそれがあります。
	・電源コードの配線は、導体がφ 2mmの単線 (VVfケーブル) を使ってください。火災のおそれがあります。
⚠ 注意	・電源はAC100Vを接続してください。200Vを印加すると製品が故障します。
	・D種接地工事 (アース) を行ってください。感電するおそれがあります。
	・機器の取付けは、確実に行ってください。本体落下による傷害のおそれがあります。
	・空気取入口を設けてください。空気取入口がないと、換気・乾燥のとき性能が悪くなるおそれがあります。どうしても空気取入口が設置できない場合は、換気・乾燥のとき、浴室のドアを少し開いてご使用ください。
	・本体の上に断熱材 (グラスウール等) をのせないでください。本体から放熱を妨げるため、故障のおそれがあります。
お願い	・台所のガスレンジの上など高温になる場所に取付けしないでください。故障のおそれがあります。
	・保守点検のため、点検口を必ず設けてください。
	・TYK701タイプに接続する中間ダクトファンは、配管した状態で150~ 200m ³ /hの風量を得られる機種を選定してください。

施工手順

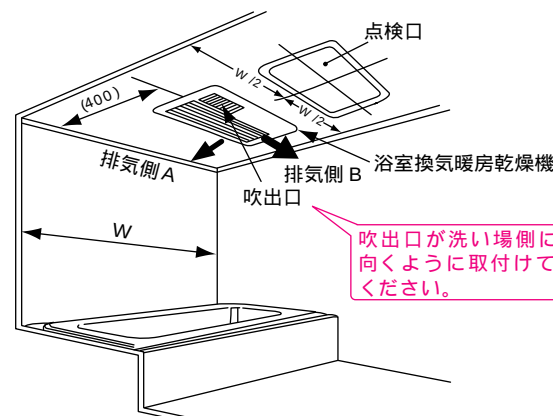


1. 本体取付位置決定

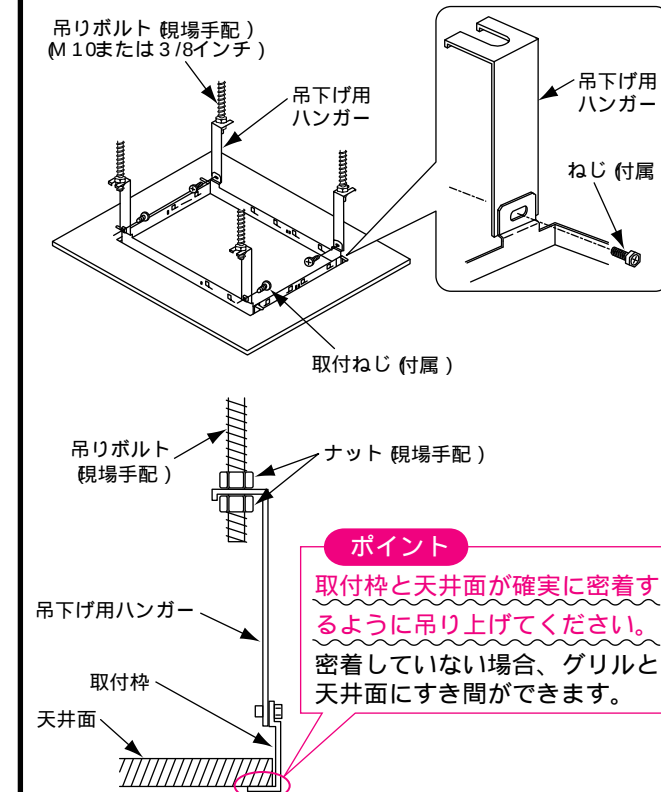
(1) 本体取付けの推奨位置は右図の通りです。

- ・本体は、天井に水平に、吹出口が洗い場側に向くように取付けてください。
- ・天井裏に梁などがある場合は、本体の方向・位置を変えて設置してください。ただし、推奨位置に設置した時に比べて衣類乾燥時間が長くなったり、暖房性能が悪くなります。

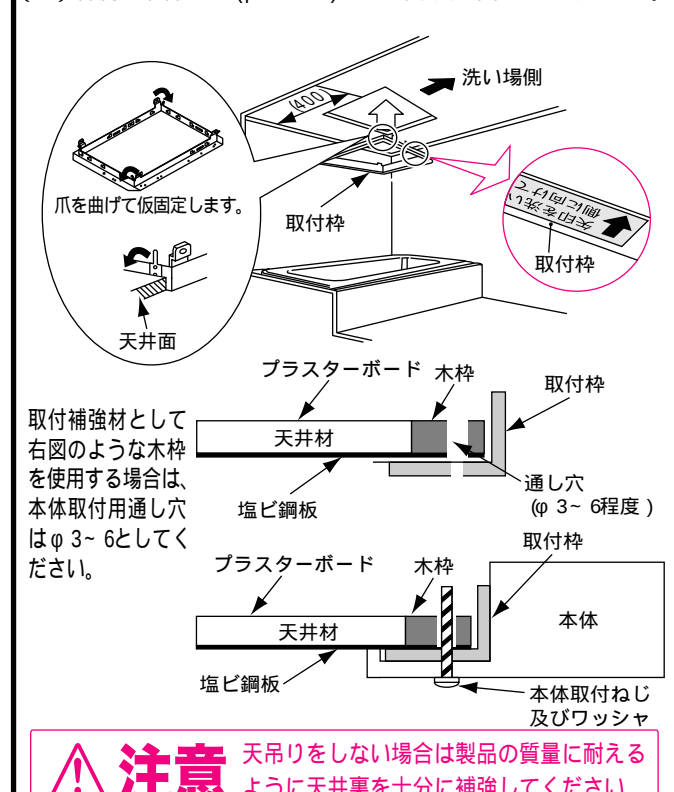
- (2) 本体取付位置が決まったら、必ず下図の推奨位置にランドリーパイプが取付くことを確認してください。照明や収納パネルが障害となる場合があります。乾燥性能を優先する場合は本体取付位置を、ランドリーパイプ位置に合わせて変更してください。



- (5) 吊りボルトに吊下げ用ハンガーを引っかけてナット (現場手配) で固定します。このとき天井面 (浴室側) と取付枠が確実に密着するように吊上げてください。



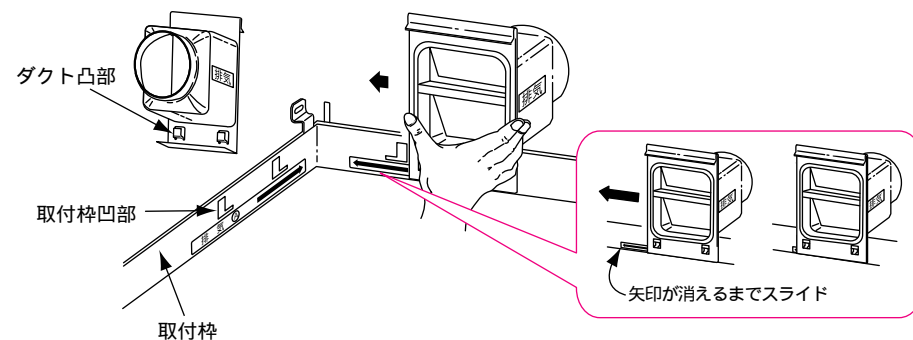
- (6) 取付枠についているラベルの矢印を洗い場側に向け、取付枠を天井開口部に収めた後、仮止め用の爪 (4カ所) を外側に曲げて仮固定します。
- (7) 付属の取付ねじ (φ 4× 35) で6カ所確実に固定してください。



4. ダクト・塞ぎ板取付け

(1) 排気ダクトの取付け

- 排気ダクト取付け
排気の方角を現場の状況に合わせて(A)方向、(B)方向から1カ所選びます。ダクトの取付けは、ダクト凸部と取付枠凹部を合わせて取付枠に貼り付けているラベル矢印の方角へスライドさせます。矢印が消えるまで確実にスライドさせてください。

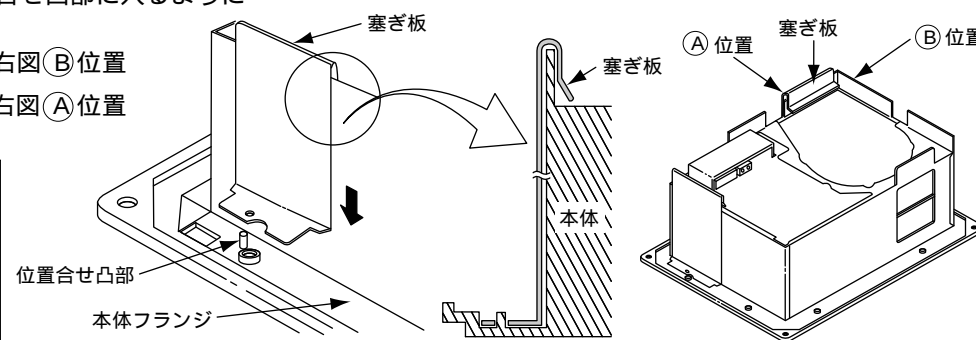


●塞ぎ板の取付け

- 塞ぎ板の取付け
本体の使用しない排気方向部分に塞ぎ板を取付けます。塞ぎ板は本体のフランジの位置合せ凸部に入るように上から差し込んでください。
- 排気方向を(A)とした場合 右図(B)位置
- 排気方向を(B)とした場合 右図(A)位置

ポイント

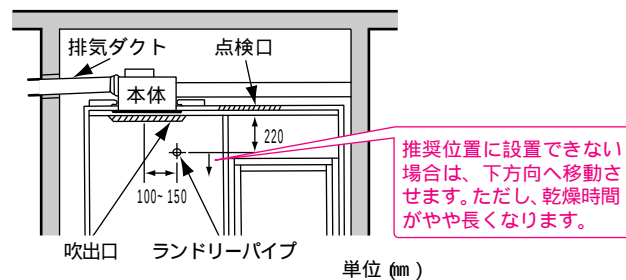
- ・ダクトを接続しない所には必ず塞ぎ板を取付けてください。
- ・塞ぎ板の位置を間違えると本体が入りません。



お願い

- ・当社ユニットバス設置の場合は、ユニットバス付属の施工要領書記載の所定位置に取付けてください。
- ・ランドリーパイプは、浴室の天井が高い時や照明等があり、取り合いが悪い場合は、推奨位置より下方向へずらして取付けてください。ただし、乾燥時間はやや長くなります。

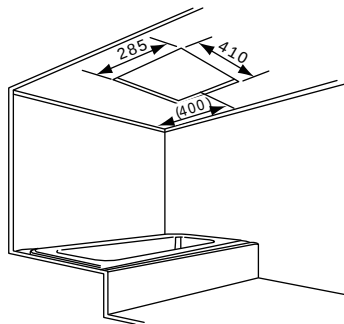
〔ランドリーパイプ推奨位置〕



単位 (mm)

2. 天井パネル開口

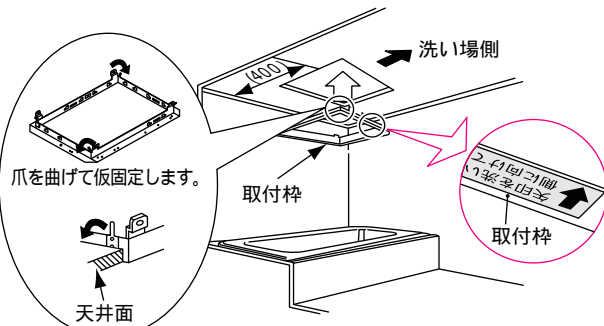
- (1) 天井パネルの推奨位置に285×410の開口を行います。
- (2) 天井材が塩ビ鋼板の場合、小口には防錆剤を塗布します。
(例：TOTO補修液：EKL967A・G9935)



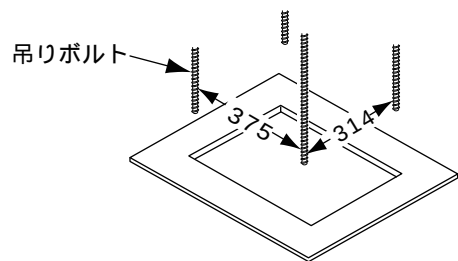
3. 取付枠取付け

天吊りする場合

- (1) 天井開口部に取付枠を取付けます。取付枠に洗い場側を示すラベルがありますので取付方向を確認ください。
- (2) 取付枠の爪を外側に曲げて天井に仮固定します。



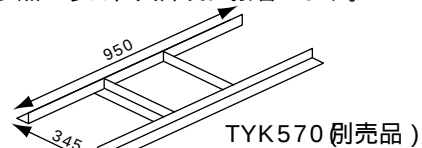
- (3) 下図の位置に吊りボルト (現場手配) を取付けてください。吊りボルト M10、または3/8インチ は約100kgの荷重に耐えるように施工してください。



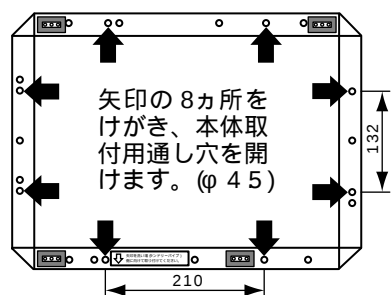
- (4) 取付枠の4カ所に吊下げ用ハンガーを取付けます。

天吊りしない、補強材を使用する場合

- (1) 補強材 推奨品：TYK570を、TYK570に付属の接着説明書を参照のうえ、天井裏に接着します。



- (2) 取付枠を天井開口部にあて、本体取付用通し穴位置をけがきます。(8カ所)
- (3) 取付枠を外し、天井に本体取付用通し穴を開けます。(φ45、8カ所)
* 通し穴を開けておくと、本体をねじ固定しやすくなります。



- (4) もう一度取付枠を天井にあて、取付枠取付用下穴位置をけがきます。(6カ所)
- (5) 取付枠を外し、本体取付用通し穴とは別に、取付枠取付用下穴を開けます。(φ32、6カ所)



* 取付枠取付用下穴位置 (ねじ固定位置) を間違えないでください。ねじ頭が本体に当たり、グリルと天井の間にすき間ができます。

(2) 吸気ダクトの取付け (TYK700/TYK701タイプ以外の場合)

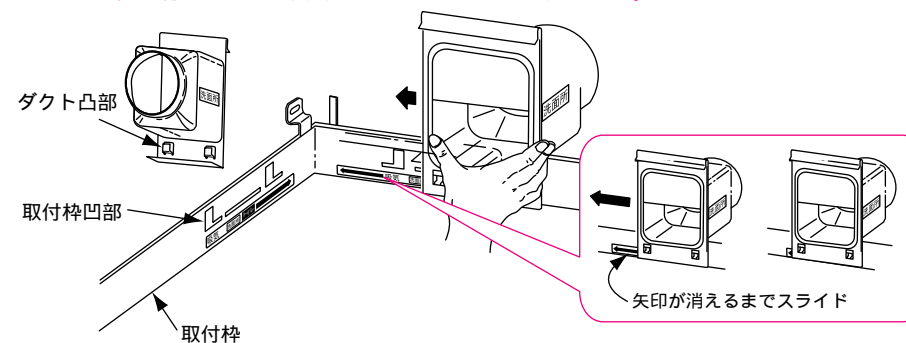
- ・吸気ダクト取付け
吸気方向を現場の状況に合わせて下表より選びます。

TYK710タイプ	、 、 から1カ所選択
TYK715タイプ	、 、 から1カ所選択
TYK720タイプ	、 、 から2カ所選択

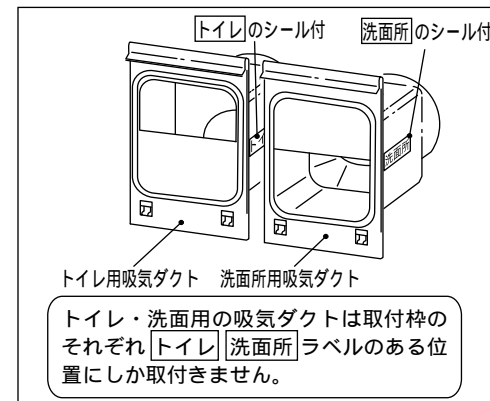
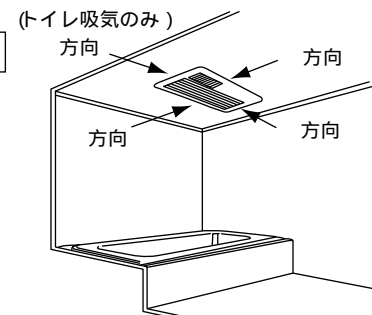
* はトイレ吸気のみ

ダクトの取付けはダクト凸部と取付枠凹部を合わせて、取付枠に貼り付けているラベル矢印の方向へスライドさせます。

矢印が消えるまで確実にスライドさせてください。



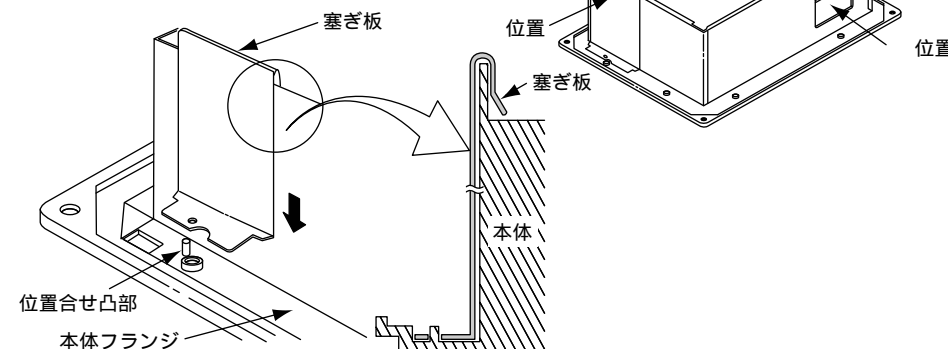
吸気方向



- ・塞ぎ板取付け
本体の使用しない吸気方向部分に塞ぎ板を取付けます。塞ぎ板は本体のフランジの位置合せ凸部に入るように上から差し込んでください。

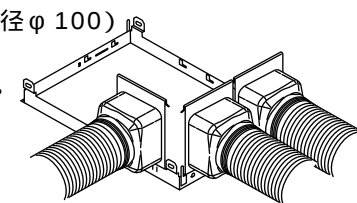
ポイント

- ・ダクトを接続しない所には必ず塞ぎ板を取付けてください。
- ・塞ぎ板の位置を間違えると本体が入りません。
- ・TYK710タイプで2室目をトイレにする場合は、洗面所用ダクトをトイレにつないでください。



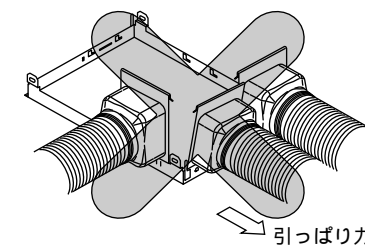
5. ダクト配管

- ・アルミフレキ管などのダクトを接続し、アルミテープで風漏れのないようにします。(呼び径φ100)
- ・排気、洗面所吸気、トイレ吸気、の配管を間違わないように配管してください。
- ・排気ダクトは結露水の逆流を防ぐために屋外に向けて1/100以上の傾斜をつけてください。
- ・排気ダクト接続長さは、目安として直管20m相当以内にしてください。



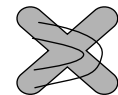
注意

- ・配管時にダクトに力がかからないようにしてください。
- ・配管は機器本体に力が加わらないように天井裏のスラブより吊るしてください。
- ・Y管接続の場合は、排気出口近くで接続してください。また、逆止弁などを付けて逆流しないようにしてください。

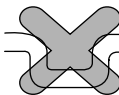


- ・次のようなダクト工事はしないでください。風量低下や異常音発生の原因になります。

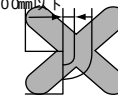
・極端な曲げ (90°以上曲げないで) ください。



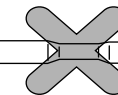
・多数の曲げ (曲げ数が多くなれば風量が低下します。)



・排気口のすぐそばでの曲げ (100mm以下)



・接続ダクト径を極端に小さくする (しぼり)



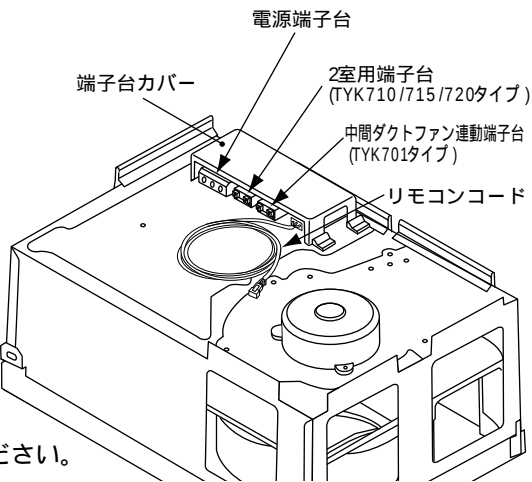
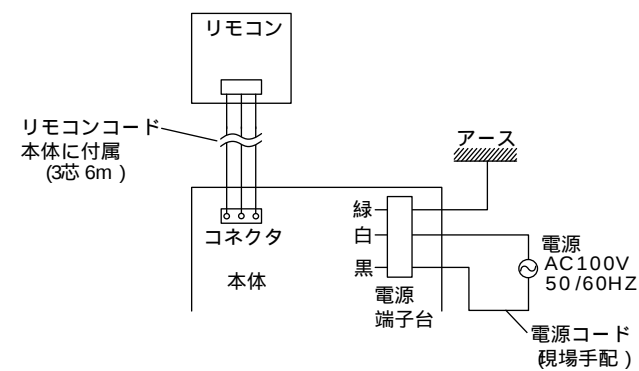
6. 電気工事

(1) 電源・リモコンコードの接続

⚠ 警告

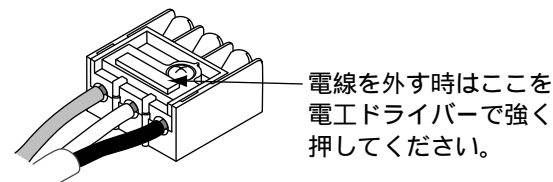
- ・芯線がφ 2mmのVVFケーブルを使用してください。
- ・電源コード(VVFケーブル)は、先端をそろえ端子台に確実に差込んでください。差込みが不十分だと火災のおそれがあります。
- ・電源はAC100Vを接続してください。200Vを印加すると製品が故障します。

- ・専用の遮断器(20A)を取付けてください。また漏電遮断器を取付けてください。
- ・1次側電線(VVFケーブルφ 2mm)を電源端子台に接続してください。
- ・1次側電線は、点検が行えるように、本体取付位置より3mほどゆとりをもたせて配線してください。
- ・アースはD種接地工事を行ってください。



注意

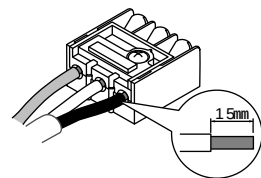
- ・リモコンコードと電源コードと一緒に束ねないでください。誤作動のおそれがあります。



重要 電源端子台への接続について

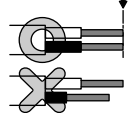
- ・各々の芯線がまっすぐ15mm出ている状態に加工の上で、端子穴に芯線を“グツ”と奥まで確実に差込んでください。

確実に差込んでください。

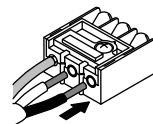


- ・電源コードの芯線2本が均一になるように加工してください。端子台の手前で均一になるようにしてください。)

端面を揃える



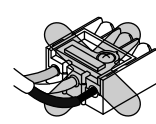
- ・端子台に芯線を奥までまっすぐ挿入してください。



ポイント

接続後、電源コードの芯線が左図のように差込まれていることを再度、目視で確認してください。

- ・端子台の近くで大きく曲げると先端が十分に差込まれない場合があります。

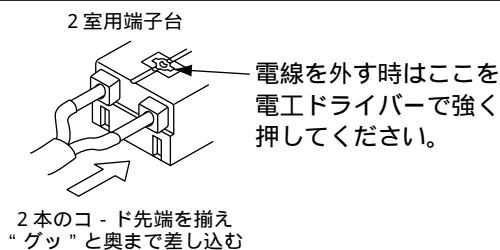
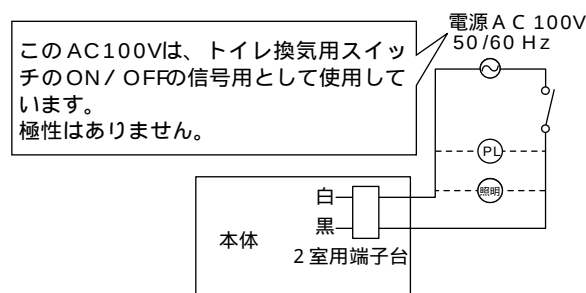


(2) トイレ換気用スイッチの接続 (TYK710、TYK715、TYK720の場合)

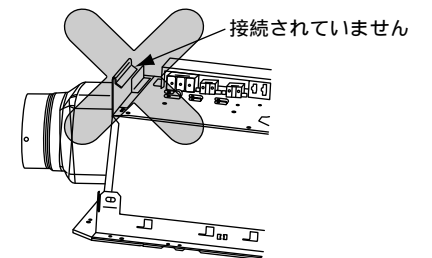
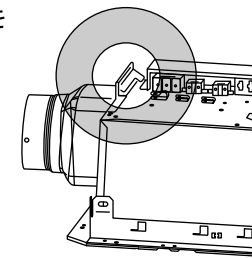
- ・接続はVVFφ 1.6またはφ 2mmを使用してください。
- ・点検が行えるように、本体取付位置より3mほどゆとりをもたせて配線してください。

お願い

- ・トイレ換気用スイッチ及びパイロットランプ(例えば松下電工製: WN3031RK)は、製品に含まれていません。現場にて、市販のスイッチを手配してください。



- (4) ダクトと本体が確実に接続されていることを点検口から見て確認してください。



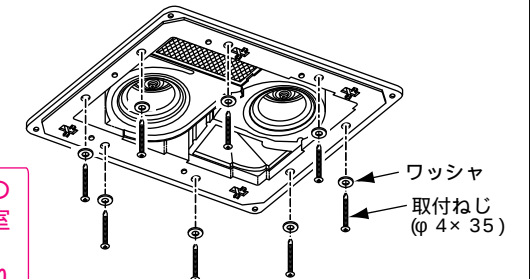
- (5) 本体を付属のねじ(8本)で固定します。
「3. 下穴・通し穴開口」の要領で通し穴(φ 4.5、8カ所)を開けておくと、ねじ固定しやすくなります。

お願い

- ・8本のねじで確実に固定してください。
- ・取付ねじは最後まで締め込んでください。ねじ頭がでてしまうとグリルが取付かないことがあります。

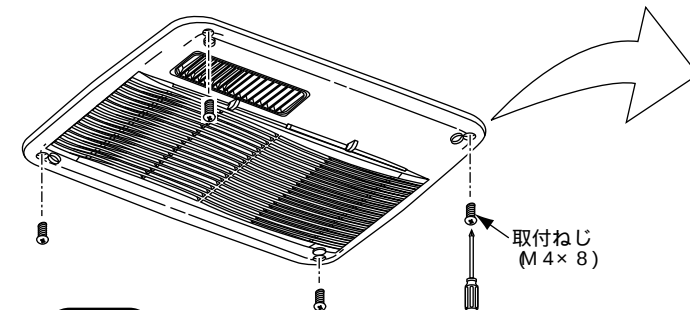
⚠ 注意

セルフドリリングねじ固定後に、天井面と本体フランジの隙間がないことを確認してください。隙間があると、浴室天井裏への湿気漏れの原因となります。隙間がある場合は、一度ねじを外し、再度ねじ止めをやり直してください。

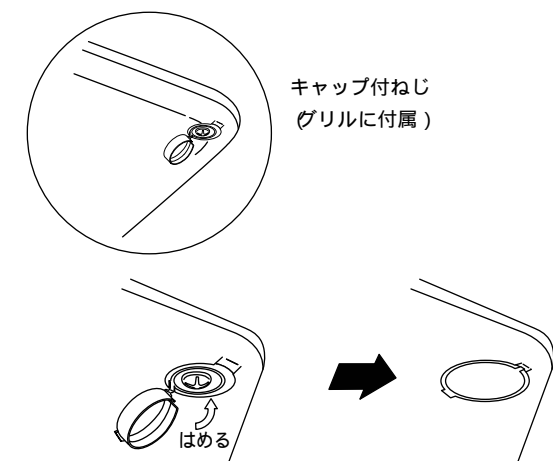


8. グリル取付け

- (1) グリルコーナ部の4カ所をねじ止めして固定します。



- (2) ねじのキャップを指で押さえてふたをします。



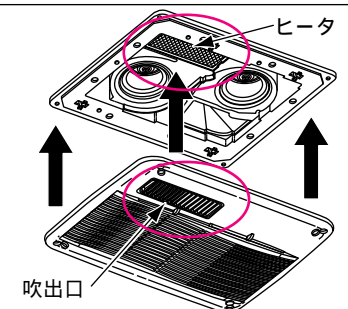
注意

グリルの取付けは必ず手締めで行ってください。電動ドライバーなどで強く締め付けるとグリルが割れるおそれがあります。

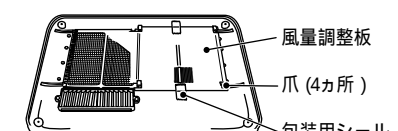
⚠ 注意

重要

グリルには方向性があります。必ず吹出口をヒータ位置に合わせて取付けてください。逆に取付けた場合、温風が内部にこもり、天井やグリルに変形・変色・割れが発生するおそれがあります。



TYK710/TYK720タイプには、グリルの裏側に風量調整板が付いています。グリル取付時には包装用シールを外し風量調整板がグリル裏側の爪に固定されていることを確認して取付けてください。



9. リモコン取付け

- (1) リモコンコードを本体からリモコン取付位置まで配線します。

注意

- ・パイロットランプは必ず電圧検知式を使用してください。(例：松下電工製 WN3031RK、東芝ライテック製 DG4111R)
- ・遅れタイマ付スイッチや人感知センサー等電子回路を内蔵したスイッチは、三乾王が正常に作動しないことがあるため使用できません。

本製品は遅れタイマー機能が付いています。

リモコンの ボタンを押して、そのまま ボタンを3秒押し続けます。

次に ボタンを押します。表示部が などになります。

下1ケタが遅れ時間(分)です。 または ボタンで設定を変更して

ボタンを押すと設定が変更されます。

<例> ← 3分タイマーに設定

詳しくは設定変更モードを参照ください。

- ・特殊なタイプのスイッチの一部には、三乾王が正常に作動しないものがありますので、右表の推奨スイッチをご使用ください。

推奨スイッチ		2002年2月現在
メーカー名	品番	特長・名称
松下電工製	WN5001H	片切
	WT5051	ワイド21片切・ほたる
	WT5052	ワイド21 3路・ほたる
	WT50412	ワイド21 埋め込みパイロット・ほたる 片切・定格0.5A(LED)
東芝ライテック製	DG111H	片切
	DG1321	片切・オフビカ
	NDG1451	W DE3 2線式片切オンビカ 定格0.5A(LED)
神保電器製	WJ-1	J-W DE片切
	WJ-3	J-W DE 3路
	WJ-1CL	J-W DE片切チェック用 定格0.5A(LED)

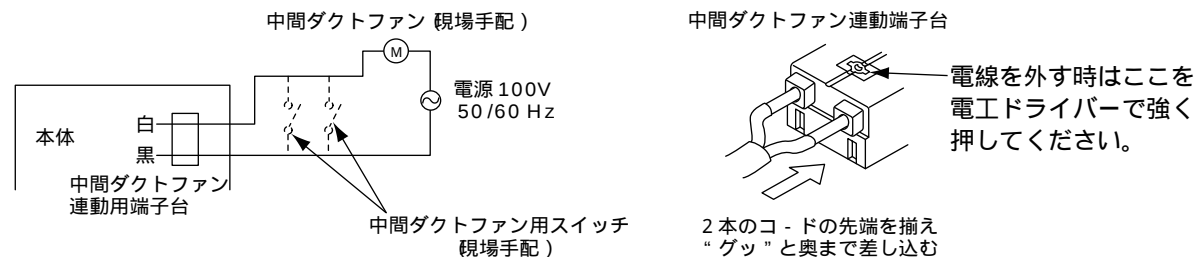
三乾王の負荷は、約0.5Wです。三乾王に接続するだけでは、負荷容量が小さくLEDランプがつかません。

ポイント

TYK710タイプの場合で、2室目を洗面所にする場合、洗面所にはトイレ換気用スイッチは必ずしも必要ではありません。洗面所に設置する三乾王のリモコンにて操作できます。

(3) 中間ダクトファン連動端子台の接続 (TYK701タイプの場合)

- ・接続はVVFφ1.6またはφ2mmを使用してください。
- ・点検が行なえるように、本体取付位置から3mほどゆとりをもたせて配線してください。



7. 本体取付け

(1) 排気ダクト、吸気ダクトが外側へたおれていないか確認してください。

(2) 本体取付前に取付枠の仮固定金具の向きを右図のように合わせてください。

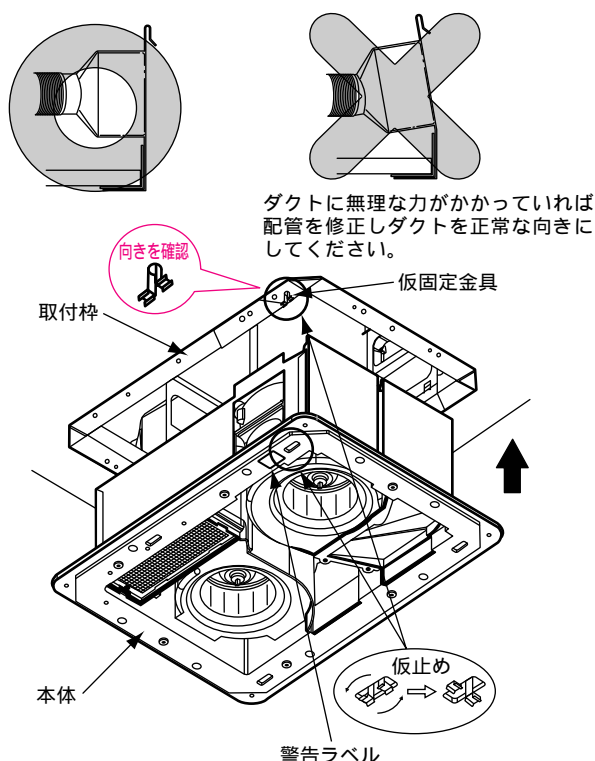
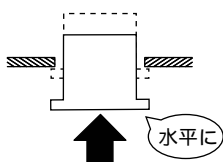
注意

仮固定金具の向きが合っていないと本体が奥まで入りません。無理に本体を入れると仮固定金具が変形することがあります。

(3) 本体を挿入し仮固定金具をまわして仮止めしてください。

ポイント

本体はなるべく天井面に水平に挿入してください。



警告

仮止めは一時的な固定です。このままの状態では放置しないでください。落下するおそれがあります。ねじ止めて確実に取付けてください。



警告

仮止めです(4ヶ所)。必ず8ヶ所をねじ止めてください。製品が落下する恐れがあります。

(2) 壁に開口を行います。

- ・標準リモコンの場合：開口サイズ・・・74×93

2個用スイッチボックス(JS C 8336)も利用できます。ただし、スイッチボックスとリモコンケースとの取付用ねじは現場手配してください。

- ・照明スイッチ枠付リモコンの場合：開口サイズ・・・74×144

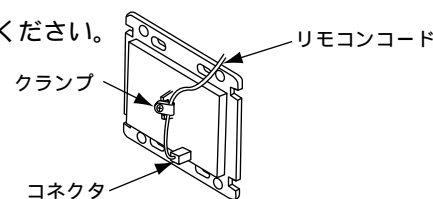
3個用スイッチボックス(JS C 8336)も利用できます。ただし、スイッチボックスとリモコンケースとの取付用ねじは現場手配してください。

(3) リモコンケースの上下を取外します。

(4) リモコンケース下のコネクタにリモコンコードを接続し、リモコンに付属のクランプでリモコンコードを固定します。

(5) リモコンケース下を取付ねじ(付属)で壁に固定します。

(6) リモコンケース上を「カチッ」と音がするまでリモコンケース下に取付けます。

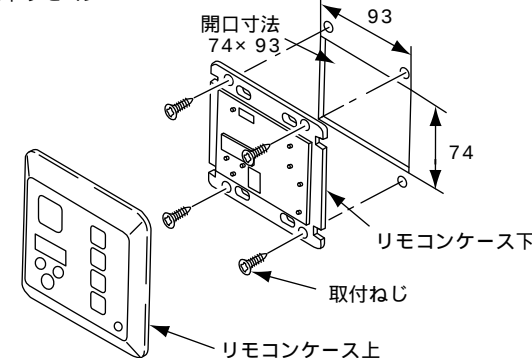


照明スイッチ(現場手配)は下記のスイッチをおすすめします。

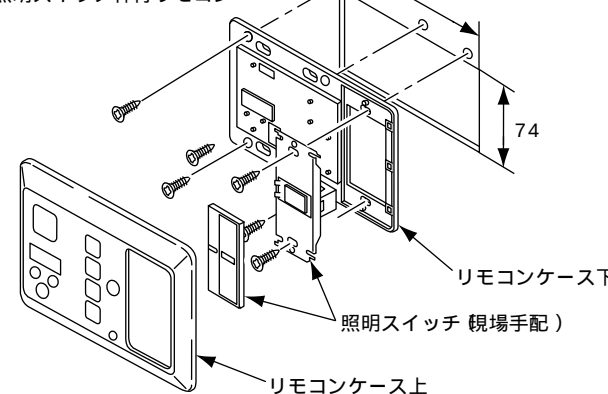
メーカー名	品番・名称
松下電工製	コスモシリーズ ワイド21 WT5051(埋込ほたるスイッチ)
東芝ライテック製	W DEシリーズ WDC32014

ワイドタイプ以外のスイッチの場合は、松下電工製 WTF3710(取付枠)・WTF3111W(化粧カバー)・WN5051(スイッチ)をご使用ください。

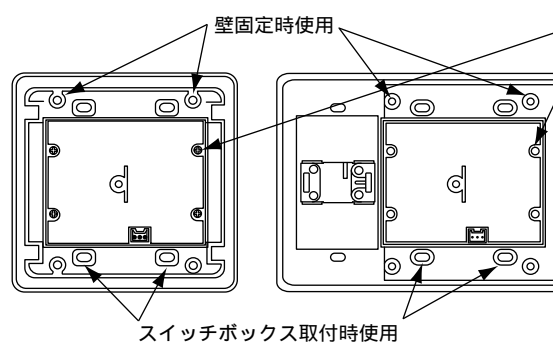
- ・標準リモコン



- ・照明スイッチ枠付リモコン



お願い



この部分のねじ(4本)は外さないでください。

- ・リモコン裏に付いているねじ(4本)は外さないでください。
- ・スイッチボックスに取付ける場合は、ねじを締めすぎないようにしてください。下ケースが変形して上ケースがうまく入らなくなるおそれがあります。

10. ランドリーパイプ取付け

(ランドリーパイプ推奨位置)

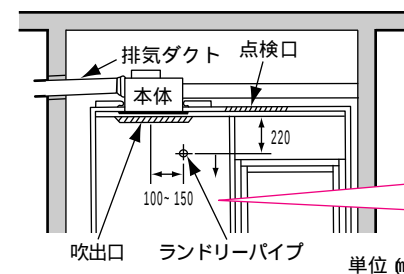
(1) 右図の推奨位置にランドリーパイプを取付けてください。

(2) ランドリーパイプ真下の壁面に、ランドリーパイプに付属の注意ラベルを張付けてください。

詳しくは、ランドリーパイプ付属の説明書をお読みください。

お願い

- ・浴室の天井が高い時や照明等があり、取りあいが悪い場合は、推奨位置より下方向へずらして取付けてください。ただし、乾燥時間がやや長くなります。
- ・上記以外の位置に取付けますと、乾燥時間が長くなります。
- ・当社ユニットバス設置の場合は、ユニットバス付属の施工要領書記載の所定位置に取付けてください。



推奨位置に設置できない場合は、下方向へ移動させます。ただし、乾燥時間がやや長くなります。

11. 吸込口グリル取付け (2室・3室換気タイプの場合)

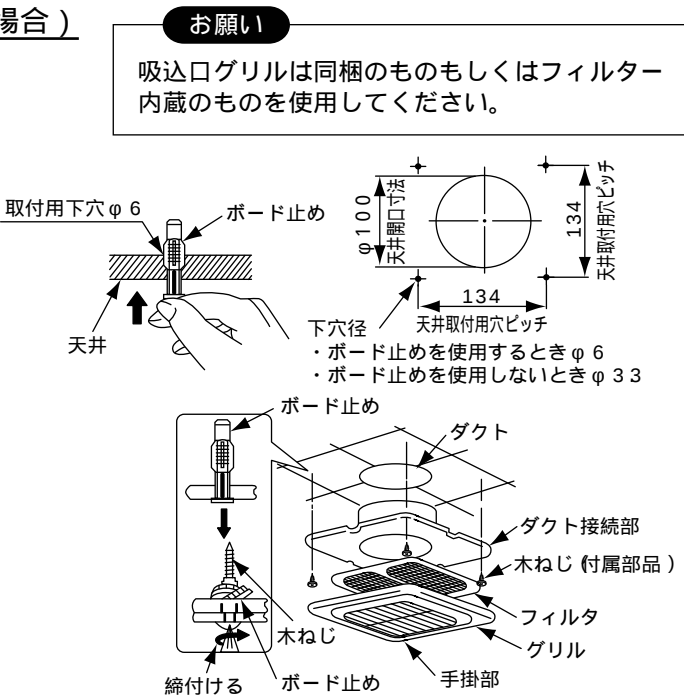
■取付けには、天井取付け・壁取付けの2通りあります。
ここでは、天井取付けを示します。壁取付けの場合も、
同様に行ってください。

- 1.ダクト (不燃材) を天井材の吸込口まで配管
します。
- 2.天井材を張り、取付位置に右図を参照して
天井材に開口部と取付用下穴を開けます。
- 3.グリルの両側の手掛部を持ってグリルとダクト
接続部をはずします。
- 4.ダクト接続部をダクトにはめ込み天井材に
付属の木ねじ (4本) で締付けます。

天井板の強度が弱い場合、ボード止めを使用してください。

ボード止めに付属の木ねじ 4本で締付けると図のように
ボード止めが変形して確実に取付けられます。

- 5 取外したグリルをグリルの手掛部とダクト
接続部の切欠部を合わせて「カチッ」とはめ込み
ます。



設定変更モード

本製品は、現場の状況にあわせて換気風量を変更することができます。(TYK700タイプは変更できません)

(1-1) 変更できるモード・換気風量

太字は工場出荷時、風量は開放時の値です

タイプ	モード	換気風量 (m ³ /h)	備 考
TYK700タイプ	—	—	変更できません。
TYK701タイプ	換気 強	<u>150</u> ・(85)	接続する中間ダクトファンの能力が 小さく逆流する場合、換気風量を小 さくしてください。
	乾燥 標準	<u>150</u> ・(85)	
TYK710タイプ	換気 強	(210)・ <u>180</u> ・(155)	現場の状況に応じて換気風量を変更 してください。
TYK715タイプ	換気 強	(180)・ <u>150</u>	
	トイレ換気	<u>100</u> ・(70)・(50)	
TYK720タイプ	換気 強	<u>180</u> ・(155)	
	トイレ換気	<u>100</u> ・(70)・(50)	

(1-2) 設定変更のしかた

設定変更モードにします。

⊕ ボタンを押して、そのまま 予約
確定 ボタンを 3秒押し続けます。

表示部が **20F** などの表示になります。

この表示は本製品の品番を示しています。例：TYK720F/ TYK720FAの場合 **20F**)

変更する項目のボタンを押します。

換気 強 の換気風量	換気	トイレ 換気 の換気風量	涼風	乾燥 標準 の換気風量	乾燥
---------------	----	-----------------	----	----------------	----

設定を変更します。

⊖または⊕ ボタンを押して設定を変更します。

表示部には、下 1ケタ目は表示されません。上記表の下線部のみの表示となります。)

確定ボタンを押します。

予約
確定 ボタンを押します。設定が変更になりました。

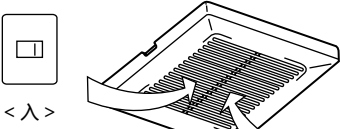
他にも工場出荷時の設定を変更できます。取扱説明書
製品を快適に使うには」をご覧ください。

- ・ 24時間換気時の換気風量
- ・ トイレスイッチ 切 時の遅れタイマー時間 など

すべての項目を工場出荷状態に戻したい時は、
⊕ ボタンを押して、そのまま 止 ボタンを
3秒押します。
表示部に **CLR** と表示されると工場出荷状
態に戻ります。

● TYK715タイプ

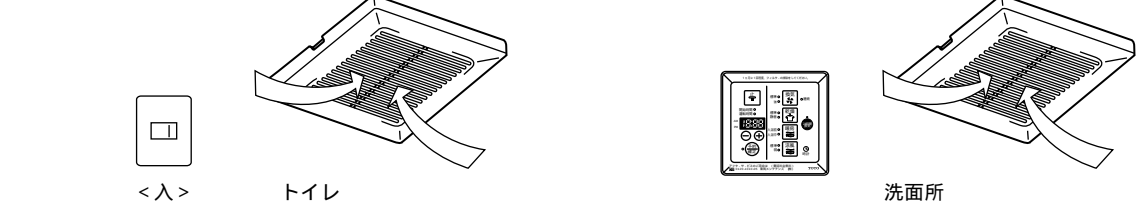
換気用スイッチ 現場手配 を操作して、トイレ または洗面所 の吸込口グリルから換気していることを確認してください。



● TYK720タイプ

換気用スイッチ 現場手配 を操作して、トイレの吸込口グリルから換気していることを確認してください。

標準。強。換気 を押して洗面所の吸込口グリルから換気していることを確認してください。



(5) 中間ダクトファン連動タイプの確認 (TYK701タイプ)

・三乾王のモードにより中間ダクトファンの動作を確認してください。

三乾王のモード	中間ダクトファン動作
換 気	ON
乾 燥	ON
暖 房	OFF
涼 風	ON
24時間換気*	ON

* 24時間換気タイプの場合

2. 試運転時のチェックポイント

試運転時に不具合が生じたらチェックポイントを再確認してください。

動作不具合	チェックポイント
電源が入らない	本体にAC100Vを確実に接続していますか？ → 確実に接続してください。
	リモコンコードとリモコンを確実に接続していますか？ → 確実に接続してください。
	リモコンコードを施工中に切断していませんか？ → 誤って切断した場合は、部品交換してください。
	分電盤のブレーカに電源線を確実に接続していますか？ → 確実に接続してください。
異常音がでる	本体をしっかりと天井に取付けていますか？ → しっかりと固定してください。
	ファンに段ボールなどが詰まっていませんか？ → 詰まっていたら、取除いてください。
リモコンのボタンを 押しても受付けない	リモコンケース (上) をリモコンケース (下) にしっかりと取付けていますか？ → 確実に取付けてください。
リモコンにエラー 表示 (E02など) がでる	配線・配管は確実に接続していますか？ → 確実に接続してください。また、再度電源をリセットしてみてください。 それでもなおらない場合は運転を停止し、電源ブレーカを切って修理を 依頼してください。

- ・暖房や乾燥の運転直後はすぐには温風はできません。徐々に温度が上がっていきます。
- ・運転停止後は機器の保護のため約 20秒間運転が継続する場合があります。

試 運 転

施工が終わりましたら、再度結線や取付方向などが間違っていないか確認して「取扱説明書」の「使いかた」を参照し、正常な運転ができるか、また本体の取付けが確実で振動・異常音がないか確認してください。電源を投入すると、最初リモコンの表示部が「-」点滅します。



注意

運転中、ファンに触れたり、物を差込まないでください。回転で傷害のおそれがあります。

1. 動作の確認

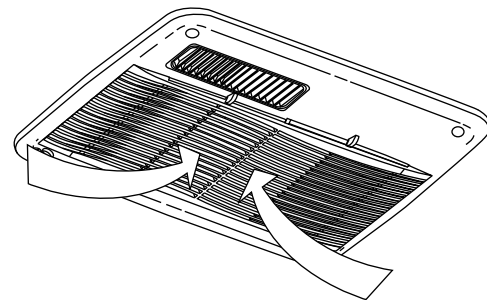
(1) 換気



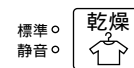
を押して本体グリルより換気していることを確認してください。



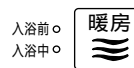
を押して停止してください。



(2) 乾燥・暖房



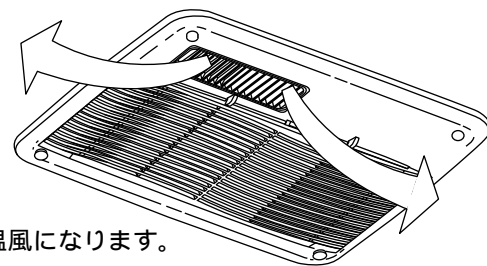
または



を押して吹出口から温風がでていることを確認してください。

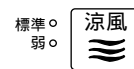


を押して停止してください。



約30秒後に温風になります。

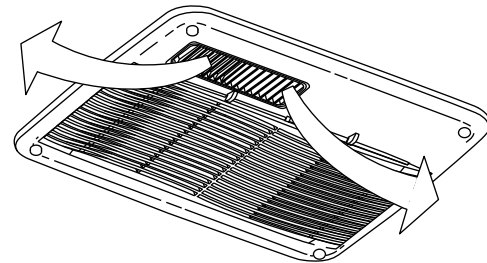
(3) 涼風



を押して吹出口から風がでていることを確認してください。



を押して停止してください。



(4) 2室・3室換気タイプの換気確認

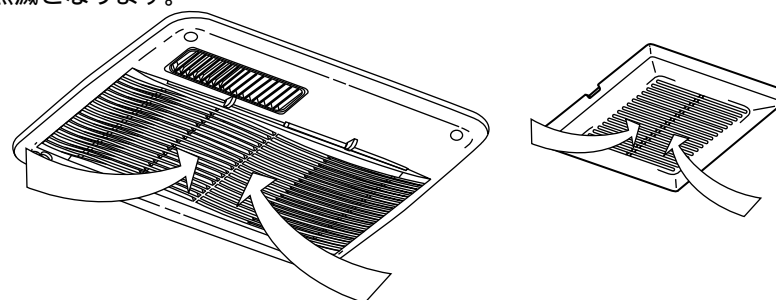
● TYK710タイプ



を押して洗面所 またはトイレ の吸込口グリルから換気していることを確認してください。

トイレ換気用スイッチ「現場手配」を付けている場合はトイレ換気用スイッチの操作で換気されることを確認してください。

このときリモコンは換気強が点滅となります。



3. 試運転のあとは

■ 工事店様へ

施工後は、同梱の「取扱説明書 (保証書付)」をお客様にお渡しし、器具の使い方について説明してください。

修理を依頼されるときは

東陶メンテナンス ㈱ へご連絡ください。

 0120-1010-05

受付時間：関東，甲信越地区 8：00～20：00

：上記以外の地区 9：00～20：00

訪問修理（年中無休）

営業時間： 9：00～18：00